

ジャーナリズム公開講座

第4期第7回 9月29日(木) 18:30

石丸次郎

アジアプレス大阪事務所代表



北朝鮮報道の 仕組みとカラクリ

【講師略歴】1962年大阪出身。韓国の延世大学に語学留学。1993年から始めた北朝鮮取材は国内に3回、朝中国境地帯には約95回。これまで900超の北朝鮮の人々取材。2002年より北朝鮮内部にジャーナリストを育成する活動を開始。北朝鮮内部からの通信「リムジンガン」の編集・発行人。アジアプレス大阪事務所代表。主作品に「北朝鮮難民」(講談社)、「北朝鮮に帰ったジュナ」(NHKハイビジョンスペシャル)など。

会場 静岡県男女共同参画センターあざれあ

2階大会議室

静岡市駿河区馬淵1-17-1 静岡駅から国道沿いに西へ徒歩9分
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

18:30~20:30 (18:15開場)

入場無料、申込み順先着90名 どなたでも参加いただけます。

第4期（2016年度）静岡県立大学ジャーナリズム公開講座

- 第1回 4月28日（木）常岡浩介 ジャーナリスト、『イスラム国とは何か』著者
「戦争報道とインテリジェンス」
- 第2回 5月12日（木）小川和久 静岡県立大学特任教授
「ジャーナリズムごっこへの決別」
- 第3回 5月26日（木）滝野隆浩 毎日新聞社会部編集委員
「自衛隊のリアルとジャーナリズム」
- 第4回 6月30日（木）中村登志哉 名古屋大学教授
「広報外交とマス・メディア」
- 第5回 7月21日（木）元木昌彦 元『週刊現代』編集長
「週刊誌のいま」
- 第6回 8月25日（木）今井一 ジャーナリスト
「国民投票とジャーナリズム」
- 第7回 9月29日（木）石丸次郎 アジアプレス・インターナショナル大阪事務所代表
「北朝鮮報道の仕組みとカラクリ」
- 第8回 10月27日（木）朝野富三 元毎日新聞大阪本社編集局長
「大阪ジャーナリズムの光と影」
- 第9回 11月24日（木）小島正美 毎日新聞社生活報道部編集委員
「この一年のリスク報道」
- 第10回 12月15日（木）楊井人文 日本報道検証機構代表理事
「今年の誤報」
- 第11回 1月26日（木）柴山哲也 立命館大学客員教授
「真珠湾の真実」
- 第12回 2月23日（木）花田紀凱 月刊『Hanada』編集長、元『週刊文春』『WILL』編集長
- 第13回 3月30日（木）坂本衛 放送批評懇談会理事
「テレビのいま」

（敬称略）

静岡県立大学ジャーナリズム公開講座 受講申込書			
氏名	フリガナ		
	様		
住所	〒		
電話番号		職業	
E-mail / FAX		年齢	歳

お申込先はFAX:054-245-5603または nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp
 電話:054-245-5600 前日までにお申込みできない場合、当日に受付で申込書にご記入ください。